

令和4年度 シラバス（学習案内）

1・2年生



鴻巣市立鴻巣東小学校



令和4年度 低学年（1・2年） シラバス（学習案内）

本校では、全ての教科等の学習や活動を通して、子どもたちに生きる力をはぐくんでまいります。それぞれの教科等で、どんな学習をするのかをプリントにまとめましたので、ぜひご覧いただき、ご家庭での学習等に生かしてください。

本校の学力向上の重点（以下のような内容に重点を置いて指導します。）

- ◆学習規律を大切にして授業を行います。
- ◆思考力・判断力・表現力を高める授業をします。
- ◆子どもたちの学習意欲を大切にした授業をします。
- ◆なるほど！わかった！という実感を伴うわかりを大切にします。



【各教科・領域等では、下記のような学習をします。】

	1・2学年を通して、次の学習をします。
国語	A 話すこと・聞くことの学習 ・相手に応じて、身近なことを、順序を考えながら話す。・大事なことを落とさないように聞く。 ・話題に沿って話し合う。 B 書くことの学習 ・経験したことや考えたことの順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く。 ・進んで書こうとする態度を育てる。 C 読むことの学習 ・書かれている順序や場面の様子に気付いたり想像を広げたりしながら読む。 ・楽しんで読書しようとする態度を育てる。 ◆漢字の学習【1年】80文字【2年】160文字 ◆書写の学習では、鉛筆やフェルトペンや水書用紙を用いて、「姿勢」「筆記具の持ち方」「筆順」などを学習していきます。

	1年生	2年生
算数	A 数と計算 1位数同士の加法・減法、立式等。 B 図形 形の特徴・前後左右などの位置関係の理解 C 測定 長さ、広さ、かさなどの直接比較。時刻の読み。 D データの活用 個数などを絵や図を使って表す。 データの個数に着目し、身の回りの事象の特徴を捉える。	A 数と計算 3位数までの加法減法。掛け算九九等。 B 図形 三角形（直角三角形）・四角形（正方形・長方形） C 測定 長さ(mm cm m)・かさ(mL dL L) 時間(日 時 分)の単位 D データの活用 加法と減法の関係。簡単な表やグラフに表す。

	1・2学年を通して、次の学習をします。
生活	① 学校に関する学習 ・学校・通学路の様子・安全な登下校等 ② 家庭生活に関する学習 ・自分の役割・規則正しい生活等 ③ 地域に関する学習 ・生活したり働いたりしている人々等 ④ 公共物・公共施設に関する学習 ・正しい利用の仕方等 ⑤ 自然や行事に関する学習 ・四季の変化と生活の仕方等 ⑥ 自然とのかかわりに関する学習 ・身近な自然を利用して遊ぶ等 ⑦ 動植物に関する学習 ・飼育と栽培 ⑧ 身近な人々に関する学習 ・伝え合う活動・交流 ⑨ 自分に関する学習 ・自分の成長・役割・感謝等

	1・2学年を通して、次の学習をします。
音楽	A 表現 ① 歌唱 ・ドレミ等の階名で歌う。覚えて歌う。 ・情景や気持ちを想像して歌う。等 ② 器楽 ・リズム譜を見て、演奏する。 ・曲の気分を感じ取って演奏する。 ・音を合わせて演奏する。 ③ 音楽づくりの活動 ・身の回りの音の面白さに気付いて、音遊びをする。 B 鑑賞 ・曲や演奏の楽しさを見出し、曲全体を味わって聴く。 ・曲想と音楽の構造との関わりに気付く。

図画工作	1・2学年を通して、次の学習をします。	
	A 表現 ① 造形遊び ・身近な自然物、人工の材料を基に思いついたものをつくる。 ・感覚や気持ちを生かしながらつくる。 ・並べたりつないだり積んだりする等、手や体全体を働かせてつくる。 ② 絵・立体・工作 ・表したいことを見付けて表す。 ・好きな形や色を選んだり、いろいろな形を作って楽しんで表す。 ・身近な材料やあつかいやすい用具を操作する。表し方を考えて表す。	B 鑑賞 ・自分たちの作品や身近な材料を楽しく見る。 ・話したり聞いたりしながら、形や色、表し方の面白さ、材料の感じなどを取り取り考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。

英語活動	1・2学年を通して、次の学習をします。	
	◆本校では、1・2年生において、年間10時間程度、英語で活動する授業を行い、中学年から始まる「英語活動」へとスムーズなつながりを図っています。 ◆1・2年生では、あいさつや数の言い方、食べ物や動物の名前などを、ゲームや歌にするなどして、英語に慣れ親しみます。また、ALTや担任、友だちとジェスチャーを交えながら、全身を使って元氣よく英語を使った活動を楽しめるように指導します。	

体育	1・2学年を通して、次の学習をします。	
	A 体づくりの運動遊び ・手軽な運動遊びを行い、心と体の変化に気付いたり、友だちと関わり合ったりする。 ・体のバランスをとったり用具を操作したりする。 B 器械・器具を使つての運動遊び ・固定施設遊び、マットでの前や後・横転がり、鉄棒での上がり・下り、ぶら下がりがりや易しい回転、跳び箱での跳び乗りや跳び下り等をして遊ぶ。	C 走・跳の運動遊び ・短距離走・リレー・ミニハードル走 ・川とびあそび・高とびあそび D 水遊び ・水につかって移動しながら遊ぶ ・水に浮いたりもぐったりしながら遊ぶ E ゲーム ・ボールをつかったゲーム ・鬼遊び F 表現リズム遊び ・身近な題材を全身で踊って表現する。 ・軽快なリズムに乗って踊る

道徳	1・2学年を通して、次の学習をします。	
	◆1年生は年間34時間、2年生は35時間の道徳の学習を行います。それ以外に、学校の教育活動全体で、道徳教育を推進します。 A 主として自分自身に関すること ・善悪の判断、自律、自由と責任・正直、誠実・節度、節制・個性の伸長・希望と勇気、努力と強い意志・真理の探究 B 主として人との関わりに関すること ・親切、思いやり・感謝・礼儀・友情、信頼 C 主として集団や社会との関わりに関すること ・規律の尊重・公正、公平、社会正義・勤労、公共の精神・家族愛、家庭生活の充実 ・よりよい学校生活、集団生活の充実・伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度・国際理解、国際親善 D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること ・生命の尊さ・自然愛護・感動、畏敬の念	

学級活動	1・2学年を通して、次の学習をします。	
	◆学級を単位として、信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活を作るとともに、日常の生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度の向上に資する活動を行います。 ① 活動内容 ○学級や学校における生活づくりへの参画に関すること ○日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全に関すること ○一人一人のキャリア形成と自己実現に関すること ② 育てようとする資質（発達の段階に応じて） ・集団の一員としての自覚を育てます。・豊かな人間性や社会性を育てます。 ・好ましい人間関係を築きます。・モラルやルールを身に付けさせます。 ・協力してよりよい生活を築こうとする自主的で実践的な態度を育てます。	

がくしゅうのやくそく

【じゅぎょうちゅうのやくそく】

- 1 ただしいしせいでがくしゅうします。
- 2 えんぴつはただしくもちます。
- 3 つかわないものはつくえのなかにしまいます。
- 4 せんせいやともだちのはなしをしっかりとききます。
- 5 すすんではっぴょうします。
- 6 へんじはおおきなこえで「はい」といいます。
- 7 はっぴょうするときには、いすをいれてたちます。
- 8 かってにおしゃべりをしません。
- 9 ノートをかくときには、したじきをかならずいれます。
- 10 せんをひくときには、じょうぎをかならずつかいます。

【がくしゅうようぐのやくそく】

- 1 がくしゅうにひつようのないものはもってきません。

てい がくねん	あかえんぴつ（あかあおえんぴつ） けしゴム1こ	えんぴつ5ほん じょうぎ したじき ネームペン
ちゅう がくねん	あかえんぴつ（あかあおえんぴつ） けしゴム1こ	えんぴつ5ほん じょうぎ したじき ネームペン
こう がくねん	あかえんぴつ（あかあおえんぴつ） けしゴム1こ けいこうペン	えんぴつ5ほん じょうぎ したじき ネームペン

※ぜんがくねんシャープペン、ボールペンなどはしょうきんし。

※においがついたけしゴム、かざりがついたえんぴつなどはつかいません。

- 2 きょうかしよやノートにはらくがきをしません。

【がくしゅうじゅんぴのやくそく】

- 1 じゅぎょうのはじまるまえに、がくしゅうのじゅんぴをします。
- 2 じかんを守り、じゅぎょうかいしじこくにおくれないようにせきにつきます。
- 3 とくべつきょうしつへは、クラスでならんでいきます。

令和4年度 シラバス（学習案内）

3・4年生



鴻巣市立鴻巣東小学校



令和4年度 中学年（3・4年） シラバス（学習案内）

本校では、全ての教科等の学習や活動を通して、子どもたちに生きる力をはぐくんでまいります。それぞれの教科等で、どんな学習をするのかをプリントにまとめましたので、ぜひご覧いただき、ご家庭での学習等に生かしてください。

本校の学力向上の重点（以下のような内容に重点を置いて指導します。）

- ◆学習規律を大切にして授業を行います。
- ◆思考力・判断力・表現力を高める授業をします。
- ◆子どもたちの学習意欲を大切にした授業をします。
- ◆なるほど！わかった！という実感を伴うわかりを大切にします。



【各教科・領域等では、下記のような学習をします。】

3・4学年を通して、次の学習をします。	
国 語	A 話すこと・聞くことの学習 ・目的を意識して、話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶ。 ・理由や事例を挙げながら話の中心が明確になるように考えて話す。 ・必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、自分の考えをもつ。等 B 書くことの学習 ・書く内容の中心を明確にし、段落をつくり段落相互の関係を理解して文章を書く。 ・相手や目的を意識した表現になっているかを確認、文や文章を整える。等 C 読むことの学習 ・内容の中心・場面の様子・段落相互の関係・気持ちの変化等に気をつけて読む。等 ・目的に応じて読書する態度を育てる。等 ◆漢字の学習【3年】200文字【4年】202文字 ◆3年生ではローマ字についても学習します。 ◆書写の学習では、筆を使用して「組み立て」「大きさ」「配列」「筆圧」などを学習していきます。

社 会	3年生 鴻巣市について	4年生 埼玉県について
	○学校のまわりや鴻巣市の様子（地形・土地利用・公共施設等） ○地域の人々の生産や販売の仕事 ○地域の安全を守る働き ○市の様子の移り変わり	○県の位置、鴻巣市の位置、県全体の地形・産業・交通網・都市の位置 ○47都道府県名と位置 ○人々の健康や生活環境を支える事業 ○自然災害から人々を守る活動 ○県内の伝統や文化、先人の働き ○県内の特色ある地域の生活

算 数	3年生	4年生
	A 数と計算 4位数までの加法・減法、3位数×2位数 - 除数が1位数の除法等、小数・分数、そろばん等 B 図形 角、二等辺三角形、正三角形、円・球 C 測定 - 長さ(km)、重さ(g kg)、時間・秒の単位等 D データの活用 - 日時の観点や場所の観点などからデータを分類整理し、表に表したり読んだりする。 - 棒グラフの読み方・書き方等	A 数と計算 2～3位数÷1～2位数＝商・余りの関係 - 四則混合の式、□△を用いた式 - 小数の加法と減法、乗法と除法 - 分数の加法・減法(同分母) 1億以上の数、概数 B 図形 - 平行・垂直の関係 平行四辺形・ひし形・台形 - 立方体・直方体 面積(cm² m² km²) - 角の大きさ(°)等 C 変化と関係 - 折れ線グラフの読み書き - 伴って変わる二つの量の変化や特徴を考察 D データの活用 - 目的に応じてデータを集めて分類整理

理 科	3年生	4年生
	A 物質・エネルギー - 物と重さ、風とゴムの力の働き、光と音の性質 - 磁石の性質、電気の通り道 B 生命・地球 - 身の回りの生物、太陽と地面の様子	A 物質・エネルギー - 空気と水の性質、金属、水、空気と温度 - 電流の働き B 生命・地球 - 人の体のつくりと運動、季節と生物、 - 雨水の行方と地面の様子、天気の様子、月と星

音 楽	3・4学年を通して、次の学習をします。	
	A 表現 ① 歌唱 ・ハ長調の歌を歌う。 ・呼吸・発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う。等 ② 器楽 ・楽譜を見てハ長調の曲を演奏する。 ・曲想にふさわしい演奏をする。 ・音色や響きに気を付けて演奏する。等	③ 音楽づくりの活動 ・即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。等 B 鑑賞 ・曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴く。 ・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付く。等

図 画 工 作	3・4学年を通して、次の学習をします。	
	A 表現 ① 造形遊び ・身近な材料や場所を基に新しい形や色などを思い付きながらどのように活動するか考える。 ② 絵・立体・工作に表す活動 ・表したいことや用途などを考え、形や色、材料を生かして表す。 ・手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	B 鑑賞 ・自分たちの作品や身近な美術作品の造形的なよさや面白さを感じ取る。 ・自分の見方や感じ方を広げる。

外 国 語 活 動	3・4学年を通して、次の学習をします。	
	1 外国語を用いて積極的にコミュニケーションを図る。 ・コミュニケーションを図る楽しさの体験。・積極的に外国語を聞いたり、話したりする。 2 日本と外国の言語や文化について、体験的に理解を深める。 ・外国語の音声やリズムに慣れ親しむ。・日本語との違いを知る。・生活、習慣、行事などの違いを知る。 ・多様な考え方があることに気付く。 ・異なる文化をもつ人々との交流等を体験し、文化等に対する理解を深める。	

体 育	3・4学年を通して、次の学習をします。	
	A 体づくり運動 ・手軽な運動 ・体のバランスや移動、用具の操作等 B 器械運動 (マット)基本的な回転技・巧技系の技 (鉄棒)支持系の基本的な技 (跳び箱)切り返し系や回転系の基本的な技 C 走・跳の運動 ・かけっこ、リレー・小型ハードル走・走り幅跳び ・走り高跳び	D 水泳運動 ・け伸びや初歩的な泳ぎ ・いろいろなもぐり方や浮き方 E ゲーム ・ゴール型ゲーム・ネット型ゲーム ・ベースボール型ゲーム F 表現運動 ・身近な題材の主な特徴をとらえて踊る。 ・軽快なリズムに乗って、全身で踊る。 G 保健 ・健康な生活・体の発育・発達

道 徳	3・4学年を通して、次の学習をします。	
	◆ 年間35時間の道徳の学習を行います。それ以外にも、学校の教育活動全体で道徳教育を推進します A 主として自分自身に関すること ・善悪の判断、自律、自由と責任・正直、誠実・節度、節制・個性の伸長 ・希望と勇気、努力と強い意志 B 主として人との関わりに関すること ・親切、思いやり・感謝・礼儀・友情・信頼・相互理解・寛容 C 主として集団や社会との関わりに関すること ・規則の尊重・公正、公平、社会正義・勤労、公共の精神・家族愛、家庭生活の充実 ・よりよい学校生活、集団生活の充実・伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 ・国際理解、国際親善 D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること ・生命の尊さ・自然愛護・感動、畏敬の念	

総合的な学習の時間

- ◆ 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成することをねらいとしています。
- ◆ 各教科等で学んだ知識や思考力等を、教科を超えて総合的に生かして学習したり、探究的に調べを進めたりする学習を行っています。

3年生	4年生
「さがそう！ おおとり名人・おおとり名物」 【主な学習活動】 ・郷土のグルメや花イベント、ひな人形イベント、ゆるキャラ等を調べる ・鴻巣自慢について調べたことをまとめ、発表する。 ・鴻巣自慢パンフレットの作成 ・花育	「守ろう！ わたしたちのかんきょう」 【主な学習活動】 ・身の回りのごみについて調べる ・環境問題について調べる ・ガイドブックを作成 ・発表会 「考えよう！ わたしたちのぼうさい」 【主な学習活動】 ・鴻巣市の防災について考える ・大雨や地震などの被害について調べる ・防災倉庫内のものについて調べる ・発表会

学級活動

3・4学年を通して、次の学習をします。

- ◆ 学級を単位として、信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活を作るとともに、日常の生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度の向上に資する活動を行います。
 - ① 活動内容
 - 学級や学校における生活づくりへの参画に関すること
 - 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全に関すること
 - 一人一人のキャリア形成と自己実現に関すること
 - ② 育てようとする資質

発達の段階に応じて

 - ・集団の一員としての自覚を育てます。 ・豊かな人間性や社会性を育てます。
 - ・好ましい人間関係を築きます。
 - ・協力してよりよい生活を築こうとする自主的で実践的な態度を育てます。
 - ・モラルやルールを身に付けさせます。

学習のやくそく

【じゅぎょうちゅうのやくそく】

- 1 正しいしせいで学習します。
- 2 えんぴつは正しく持ちます。
- 3 使わないものはつくえの中にしまいます。
- 4 先生や友だちの話をしっかり聞きます。
- 5 すすんで発表します。
- 6 返事は大きな声で「はい」と言います。
- 7 発表するときには、いすを入れて立ちます。
- 8 勝手におしゃべりをしません。
- 9 ノートを書くときには、下じきを必ず入れます。
- 10 線を引くときには、じょうぎを必ず使います。

【学習用具のやくそく】

- 1 学習に必要なのないものはもってきません。

低学年	赤鉛筆（赤青鉛筆） 下敷き ネームペン	鉛筆5本	消しゴム1こ	定規
中学年	赤鉛筆（赤青鉛筆） 下敷き ネームペン	鉛筆5本	消しゴム1こ	定規
高学年	赤鉛筆（赤青鉛筆） 下敷き ネームペン	鉛筆5本	消しゴム1こ	定規 蛍光ペン1本

※全学年シャープペン、ボールペンなどは使用きんし。

※においがついた消しゴム、かざりがついたえんぴつなどは使いません。

- 2 教科書やノートにはらくがきをしません。

【学習じゅんぴのやくそく】

- 1 授業の始まる前に、学習のじゅんぴをします。
- 2 時間を守り、授業開始じこくにおくれないように席につきます。
- 3 特別教室へは、クラスでならんで行きます。

令和4年度 シラバス（学習案内）

5・6年生



鴻巣市立鴻巣東小学校



令和4年度 高学年（5・6年） シラバス（学習案内）

本校では、全ての教科等の学習や活動を通して、子どもたちに生きる力をはぐくんでまいります。それぞれの教科等で、どんな学習をするのかをプリントにまとめましたので、ぜひご覧いただき、ご家庭での学習等に生かしてください。

本校の学力向上の重点（以下のような内容に重点を置いて指導します。）

- ◆学習規律を大切に授業を行います。
- ◆思考力・判断力・表現力を高める授業をします。
- ◆子どもたちの学習意欲を大切に授業をします。
- ◆なるほど！わかった！という実感を伴うわかりを大切にします。



【各教科・領域等では、下記のような学習をします。】

5・6学年を通して、次の学習をします。	
国 語	① 話すこと・聞くことの学習 ・話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして話す。 ・話の内容が明確になるように話の構成を考えたり、資料を活用するなどして表現を工夫する。 ・話し手の目的や意図に応じて話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる。等
	② 書くことの学習 ・筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えて書く。 ・引用・図表・グラフなどを用いて自分の考えが伝わるように書く。等
	③ 読むことの学習 ・文章全体の構成を捉えて要旨を把握する。 ・人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。等
	◆漢字の学習【5年】193文字【6年】191文字 ◆書写の学習では、「書く速さ」「大きさ」「配列」「穂先の動き」「点画のつながり」などを学習します。

社 会	5年生 日本の国土や産業	6年生 日本の政治の働きと歴史
	○日本の国土の様子と国民生活 ・位置、地形、気候、特色ある地域の生活等 ○日本の農業や水産業 ・食料生産物の分布や土地利用等 ○日本の工業生産 ・工業地域の分布、貿易や運輸等 ○日本の産業と情報との関わり ・放送や新聞等と国民生活との関わり等 ○日本の自然環境と国民生活との関連 ・自然災害と国土の自然条件 等	○政治の働き ・日本国憲法・国民主権 ○日本の歴史 ・狩猟中心の生活～農耕の生活へ ・貴族中心～武士による政治 ・戦国の世の統一 ・各時代の文化 ・戦後の日本等 ○グローバル化する世界と日本の役割 ・他国との交流の大切さ・国際連合

算 数	5年生	6年生
	- A 数と計算 偶数・奇数、約数・倍数、小数の乗法 ・除法 異分母の分数の加法・減法等 - B 図形 多角形・合同、円周率、角注・円柱 三角形・平行四辺形・ひし形・台形の 面積、立方体・直方体の体積(cm³ m³) - C 変化と関係 比例、単位量当たりの大きさ、百分率 - D データの活用 円グラフ・帯グラフ、平均	- A 数と計算 分数の乗法・除法、xやyを使った式 - B 図形 拡大図・縮図、対称な図形、円の面積 角柱・円柱の体積、速さの求め方 - C 変化と関係 比、比例・反比例の関係 - D データの活用 ・平均や散らばり ・代表値の意味や求め方

理 科	5年生	6年生
	- A 物質・エネルギー 物の溶け方・振り子の運動・電流がつくる磁力 - B 生命・地球 植物の発芽、成長、結実・動物の誕生 流れる水の働きと土地の変化・天気の変化	- A 物質・エネルギー 燃焼の仕組み・水溶液の性質 てこの規則性・電気の利用 - B 生命・地球 人の体のつくりと働き 植物の養分と水の通り道・生物と環境 土地のつくりと変化・月と太陽

音 楽	5・6学年を通して、次の学習をします。	
	A 表現 ① 歌唱 ・ハ長調、イ短調の歌を歌う。 ・呼吸・発音の仕方を工夫して響きのある声で歌う。等 ② 器楽 ・楽譜を見てハ長調、イ短調を演奏する ・音色や響きに気を付けて演奏する。等	③ 音楽づくり ・どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図を持つ。等 B 鑑賞 ・曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴く。

家 庭 科	5・6学年を通して、次の学習をします。	
	A 家族・家庭生活 ・自分の成長と家族・家庭生活 ・家庭生活と仕事 ・家族や地域の人々との関わり ・家族・家庭生活についての課題と実践 B 衣食住の生活 ・食事の役割 ・調理の基礎 ・栄養を考えた食事	・衣服の着用と手入れ ・生活を豊かにするための布を用いた製作 ・快適な住まい方 C 消費生活・環境 ・物や金銭の使い方と買物 ・環境に配慮した生活

図 画 工 作	5・6学年を通して、次の学習をします。	
	A 表現 ①造形遊び ・材料や場所空間等の特徴を基に、活動を工夫してつくる。 ・経験や技能を総合的に生かしてつくる。 ②絵・立体・工作に表す活動 ・感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことから、表したいことを見つけて表す。	・形や色、材料の特徴、構成の美しさ等の感じ、用途などを考えながら、表し方を工夫して表す。 ・表現に適した方法などを組み合わせて表す。 B 鑑賞 ・自分たちの作品、親しみのある美術作品、生活の中の作品等を鑑賞し、よさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。

外 国 語	5・6学年を通して、次の学習をします。	
	1 外国語を用いて積極的にコミュニケーションを図る。 ・コミュニケーションを図る楽しさの体験。 ・積極的に外国語を聞いたり、話したりする。 2 基本的な日常表現や言葉を習得する。 ・英語の音声やリズムに慣れ親しむ。 ・アルファベットを書けるようにする。 3 日本と外国の言語や文化について、体験的に理解を深める。 ・生活、習慣、行事などの違いを知る。 ・多様なものの考え方があることに気付く。 ・異なる文化をもつ人々との交流等を体験し、文化等に対する理解を深める。	

体 育	5・6学年を通して、次の学習をします。	
	A 体づくり運動 ・手軽な運動を行い、仲間と関わり合ったりする。 ・体の動きを高める運動を行う。 B 器械運動 (マット)基本的な回転系や巧技系の技、発展技 (鉄棒)支持系の基本的な技、発展技 (跳び箱)切り返し系や回転系の基本的な技、発展技 C 陸上運動 ・短距離走、リレー ・ハードル走 ・走り幅跳び ・走り高跳び	D 水泳運動 ・クロール・平泳ぎ ・安全確保につながる運動 E ボール運動 ・ゴール型ゲーム ・ネット型ゲーム ・ベースボール型ゲーム F 表現運動 ・即興的・ひとまとまりの表現で踊る。 ・フォークダンス G 保健 ・心の健康 ・けがの防止 ・病気の予防

道徳	5・6学年を通して、次の学習をします。	
	◆ 年間35時間の道徳の学習を行います。それ以外にも、学校の教育活動全体で道徳教育を推進します A 主として自分自身に関すること ・善悪の判断,自律,自由と責任 ・正直,誠 ・節度,節制 ・個性の伸長 ・希望と勇気,努力と強い意志 ・真理の探究 B 主として人との関わりに関すること ・親切,思いやり ・感謝 ・礼儀 ・友情,信頼 ・相互理解,寛容 C 主として集団や社会との関わりに関すること ・規則の尊重 ・公正,公平,社会正義 ・勤労,公共の精神 ・家族愛,家庭生活の充実 ・よりよい学校生活,集団生活の充実 ・伝統と文化の尊重,国や郷土を愛する態度 ・国際理解,国際親善 D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること ・生命の尊さ ・自然愛護 ・感動,畏敬の念 ・よりよく生きる喜び	

総合的な学習の時間	◆ 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成することをねらいとしています。 ◆ 各教科等で学んだ知識等を、教科を超えて総合的に生かして学習したり、探究的に調べを進めたりする学習を行っています。	
	5年生	6年生
	「赤城へ行こう！」 【主な学習活動】 ・赤城山麓の自然や人々のくらしを調べる ・林間学校に向けて 「広げよう・ふれあいの輪」 【主な学習活動】 ・車いす、高齢者疑似体験等 ・地域の環境保全活動、福祉活動、生涯学習等について調べる ・安心、安全なまちづくりについて発表 【その他の活動】 ・菊づくり	「つなげよう 未来へ！世界遺産・日光」 【主な学習活動】 ・世界遺産や日光について調査する。 ・日光についてまとめる。 「将来の夢プラン」 【主な学習活動】 ・巣立ちの会に向けての準備 ・巣立ちの会

学級活動	5・6学年を通して、次の学習をします。	
	◆ 学級を単位として、信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活を作るとともに、日常の生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度の向上に資する活動を行います。 ① 活動内容 ○学級や学校における生活づくりへの参画に関すること ○日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全に関すること ○一人一人のキャリア形成と自己実現に関すること ② 育てようとする資質 発達段階に応じて ・集団の一員としての自覚を育てます。 ・豊かな人間性や社会性を育てます。 ・好ましい人間関係を築きます。 ・協力してよりよい生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育てます。 ・モラルやルールを身に付けさせます。	

学習の約束

【授業中の約束】

- 1 正しい姿勢で学習します。
- 2 鉛筆は正しく持ちます。
- 3 使わないものは机の中にしまいます。
- 4 先生や友だちの話をしっかり聞きます。
- 5 進んで発表します。
- 6 返事は大きな声で「はい」と言います。
- 7 発表するときには、いすを入れて立ちます。
- 8 勝手におしゃべりをしません。
- 9 ノートを書くときには、下じきを必ず入れます。
- 10 線を引くときには、じょうぎを必ず使います。

【学習用具の約束】

- 1 学習に必要なのないものはもってきません。

低学年	赤鉛筆（赤青鉛筆） 下敷きネームペン	鉛筆5本	消しゴム1こ	定規
中学年	赤鉛筆（赤青鉛筆） 下敷き ネームペン	鉛筆5本	消しゴム1こ	定規
高学年	赤鉛筆（赤青鉛筆） 下敷き ネームペン	鉛筆5本	消しゴム1こ	定規 蛍光ペン1本

※全学年シャープペン、ボールペンなどは使用禁止。

※においがついた消しゴム、かざりがついた鉛筆などは使いません。

- 2 教科書やノートには落書きをしません。

【学習準備の約束】

- 1 授業の始める前に、学習の準備をします。
- 2 時間を守り、授業開始時刻におくれないように席につきます。
- 3 特別教室へは、クラスで並んで行きます。

令和4年度 シラバス（学習案内）

わかば学級



鴻巣市立鴻巣東小学校

わかば学級シラバス

《わかば学級ではこのようなことを学習します》

- 基本的生活習慣を養いながら、身辺的な自立を目指します。
- 生活経験を豊かにするとともに、日常生活に必要なことば、数に関する知識が高まることを目指します。
- 豊かな感性を育むとともに、体力の向上を図り、心身ともに健康な体づくりを目指します。
- 人との関わりを深め、社会性が高まることを目指します。

日常生活の指導

◎日常生活に必要な基本的生活習慣を身に付ける学習活動です。

- ・生活の流れに沿って実地的な活動を取り入れます。
- ・毎日のように繰り返し行っていきます。

(あいさつ・返事・言葉づかい・交通安全・歯磨き・汗の始末・手洗い・電話の対応・衣服の調節・かぜの予防・荷物の整理整頓・衣服の着脱・係りの仕事・日付調べ・天気調べ・給食の配膳・食事の仕方・後かたづけ・清掃など)

◎生活に必要な諸能力の伸張を図り、より生活に根ざし、生活の中に具体的なねらいをもった学習活動です。

◇学校行事や複式行事に関すること。『校外宿泊学習に行こう』

【自分たちでしおりを作る。歌を歌う。散歩をする。バス座席や歩く時のペア決め。部屋での過ごし方。入浴・洗顔の仕方。ふとんの敷き方。荷物確認。思い出の発表会。作文や絵など。】

◇季節や季節の行事に関すること。『節分の豆まきをしよう』

【節分の由来（話や紙芝居など）。追い出したい鬼。鬼を作る。（お面・人形など）】

◇子どもたちの生活に密着した内容。『ぼく、わたしにできることって何だろう』

【今やっているお手伝いの発表。自分にできそうなこと。買い物。洗濯。そうじ。調理実習。】

生活単元学習

《児童にがんばってほしいこと》

- ◎いろいろなことに挑戦しましょう。
- ◎元気にあいさつや返事をしましょう。
- ◎友達となかよく遊びましょう。
- ◎自分でできること、やりたいことをみつけましょう。

国語・算数

◎日常生活に必要な「ことば」・「かず」に関する知識を身に付けさせるために、一人一人に応じた学習内容を工夫しています。

- ・文字の読み書き（ひらがな、カタカナ、漢字、数字など）・意思の伝達（聞く、話す、まとめる、答える、伝える、発表するなど）・いろいろな言葉（物の名前、様子や動きを表す言葉、反対語など）
- ・数の概念（いろいろな物の数を数えたり、数だけ揃えたりする）・簡単な計算（足し算、引き算など）・時刻や時間の概念（時計の針の見方、時刻表の見方など）・お金（お金のお金の数え方、お金の払い方など）・物の比較（長短、大小、多少、高低、軽重など）
- ・物の比較（高低、軽重など）・物の単位（重さ、長さ、かさなど）

◎いろいろな歌を歌ったり、簡単な楽器を使って演奏したりすることを通して豊かな感性を育み、毎日の生活を豊かにします。

- ・季節の歌や子どもたちの興味のある歌などを歌います。・簡単な楽器（カスタネット、タンバリン、太鼓、木琴など）・音楽鑑賞、校内音楽会など

◎身近な材料などを使って遊ぶおもちゃを作ったり、季節や行事などの絵を描いたりすることを通して豊かな感性を育み、毎日の生活を豊かにします。

- ・身近な材料を使って（ペットボトルアート、どんぐり落ち葉の首飾りなど）
- ・季節や行事などの絵（季節の絵、交歓会、遠足など）・その他（砂遊び、落ち葉遊び等）

◎走・跳・投を入れた運動や種々なゲームをたくさん取り入れ、体験することを通して、体力の向上を図り、心身共に健康な身体づくりを目指します。

- ・遊具遊び、鬼遊び、とびっこ遊び、ボール遊び、力試し、リレー遊び、リズム遊び
- ・運動会、持久走大会

※これらの学習活動を通して、自立後の余暇生活を楽しむための基礎を培います。

音楽・図工・体育

自立活動

◎障がいに基づく種々の困難を改善・克服し、自立した社会参加ができる資質を養うことをねらいとした下記のような5つの領域からなっている学習活動です。

- 健康の保持・・・身体を健康を保ち、また、改善していく学習
- 心理的安定・・・心理的、情緒的安定を図る学習
- 人間関係の形成・他者とのかかわり、集団参加の基礎を培う学習
- 環境の把握・・・種々な感覚を十分使い、周囲の環境に適応する能力を培う学習
- 身体の動き・・・日常生活に必要な基本動作を習得し、適切な動きを培う学習
- コミュニケーション・・・身振り、話し言葉、聞き言葉などを用いて周りの人たちとコミュニケーションができる能力を培う学習

※個々の障がいの状況に応じて、活動の時間やねらいが異なる場合があります。

交流活動

◎直接交流

- ・業前活動（フレッシュタイム、学年朝会などの交流）
- ・休み時間の交流・給食の交流
- ・教科交流・諸行事の交流（運動会、校内持久走大会など）
- ・クラブ活動

◎間接交流

- ・教室前の廊下の作品や写真の掲示など

家庭での取り組み

- コミュニケーションを大切にしてください。
- ものごとの善悪をきちんと教えてください。
- 良い面、できたことをたくさん見つけて誉めてください。
- 自立を意識させ、できることは自分でやらせてください。
- 五感を使ったいろいろな経験を機会あるたびにさせてください。

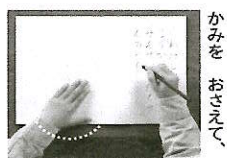
◆各学年の学習ノートの様式等◆

各学年で使用するノートの様式をまとめましたので、参考にしてください。

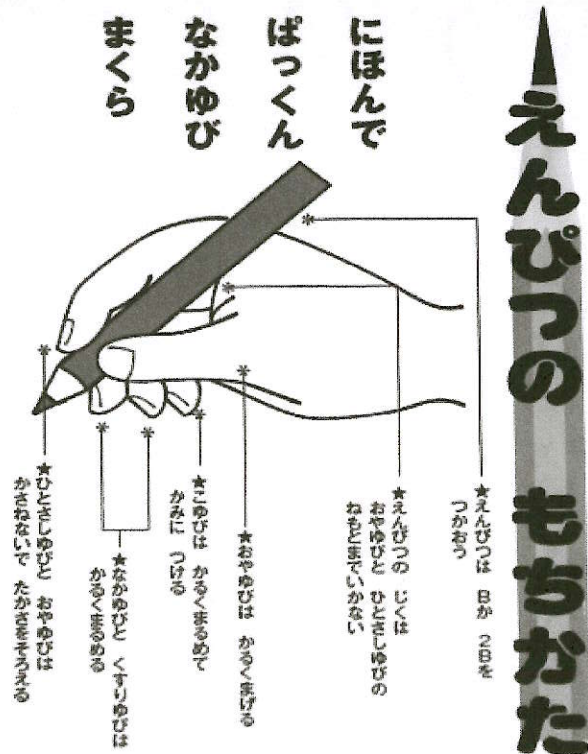
なお、下記の内容は原則としてのものであり、学習内容や時期に応じて変更する場合があります。詳しくは担任よりお知らせします。

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
国 語 ノート	8マス (途中から10マス)	12マス	18マス	12行	12行	12行
算 数 ノート	横10マス (途中から縦10マス)	横12×縦17 マス	5ミリ 方眼	5ミリ 方眼	5ミリ 方眼	5ミリ 方眼
計 算 ノート	縦10マス	横12マス× 縦17マス	5ミリ 方眼	5ミリ 方眼	5ミリ 方眼	5ミリ 方眼
社 会 ノート			5ミリ 方眼	5ミリ 方眼	5ミリ 方眼	5ミリ 方眼
理 科 ノート			5ミリ 方眼	5ミリ 方眼	5ミリ 方眼	5ミリ 方眼
漢 字 ノート	50字	50字	84字	91字	104字	104字

◆正しい姿勢・鉛筆の持ち方◆



さあ
かこう。





家庭学習の目的・・・何のために家でも勉強するのでしょうか。



- 1 「学習の習慣化」 毎日勉強する習慣をつけるためです。
- 2 「習熟」 計算や漢字など、練習をしないで身につかない学習をしっかりとできるようにするためです。
- 3 「定着」 学校で習った勉強をしっかりと身につけさせるためです。
- 4 「自立」 自分のために、自分で勉強することができる子になるためです。

① 時間を決めましょう。 ② 何をするか計画を立てましょう。 ③ ノートを上手に使いましょう。

低学年	めやす時間 1年生 30分 2年生 40分	中学年	めやす時間 3年生 50分 4年生 60分	高学年	めやす時間 5年生 70分 6年生 80分
① しゅくだいをすませましょう。 ② じぶんのばんきょうもしてみよう。 【国語】 ○しゅくだいをすませる。 ○おんどくをする。(はっきりと) ○詩や日記、俳句などのみじかい文を書いてみる。 ○いろいろな本をよむ。 ○かん字ドリルを練習し、まちがえたかん字は書きなおす。 (読みと書きのりょうほう) ○教科書の文や詩などをノートに書きうつす。 ○教科書の文や詩などの暗唱をする。 【算数】 ○しゅくだいをする。 ○学校でやった教科書やドリルの問題をもう一度としてみる。 ○計算ドリルや計算カードを練習し、まちがえた計算はやりなおす。 【生活科】 ○家でそくのために、毎日お手伝いをしましょう。 ☆ やったことをおうちの人に見てもらいましょう。	① 宿題をきちんとすませましょう。 ② 自主勉強にも取り組んでみましょう。 【国語】 ○その日の学習をまとめなおす。(教科書やノートを見て) ○教科書の本文を視写する。 ○漢字ドリルで練習し、まちがえた漢字は書きなおす。 (読みと書きの両方) ○意味の分からない言葉をしらべる。 ○新しく学習した言葉で短い文をつくる。 ○詩や短い作文、俳句を書いたり、暗唱したりする。 ○教科書の音読をする。(ていねいに) 【算数】 ○その日の学習をまとめなおす。(教科書やノートを見て) ○教科書の問題、計算ドリルの問題、問題集の問題などをとく。 ○テストやプリントのやり直しをする。 【社会・理科】 ○その日の授業で学習したことをまとめ直す。 ○図かんやインターネットで調べたことをまとめめる。 ○新聞やニュースで分かったことを書く。	① 宿題はしっかりとすませましょう。 ② 自主勉強に計画的に取り組みましょう。 【国語】 ○その日の学習をまとめなおす。(教科書やノートを見て) ○教科書の本文を視写する。 ○漢字ドリルで練習し、まちがえた漢字は書きなおす。 (読みと書きの両方) ○意味の分からない言葉をしらべる。 ○新しく学習した言葉で短い文をつくる。 ○詩や短い作文、短歌や俳句を書いたり、暗唱したりする。 ○教科書の音読をする。(すらすらと) 【算数】 ○その日の学習をまとめなおす。(教科書やノートを見て) ○教科書問題、計算ドリルの問題、問題集の問題等をとく。 ○テストやプリントのやり直しをする。 【社会・理科】 ○その日の学習をまとめなおす。(教科書やノートを見て) ○資料集や図かん、インターネットで調べたことをまとめめる。 ○新聞やニュースを見た感想をまとめめる。 【その他の教科】 ○その日の学習をまとめなおす。(教科書やノートを見て) ○家庭科で学習したことを実践する。			